国分寺小　校長室だより

椎（しい）の木陰（こかげ）



第16号　令和8年11月11日　文責　石島　直

10月28日（水）に行われました運動会では、子供たちの様子を見ていかがだったでしょうか。私たち教職員にとっても、子供たちの姿に成長を感じました。保護者の皆様のご協力により盛大に行うことができ感謝申し上げます。11月も早いもので10日が過ぎ、秋を感じる瞬間と冬の訪れを感じる時期になりました。朝には、手がかじかむため手をこすったり、ポケットに手を入れたりしながら歩いて登校する児童の姿が見られます。運動会も終わり行事が少し落ち着いたこの時期は、学習に力を注ぐことのできる時期でもあります。子供たちに自ら考え自分の思いや考えを表現できる力を身に付けさせていけるよう、魅力ある授業を行い、積極的に活動できる学級や学年にしていきたいと思います。子供たちのためにもご家庭や地域の皆様のご協力をお願いします。

国分寺小HP

赤い羽根共同募金のご協力ありがとうございました。

10月14日（水）から16日（金）の期間で、赤い羽根共同募金運動を行いました。皆様からたくさんの募金をいただき、合計23,603円が集まりました。集まった募金は10月26日（月）に市の社会福祉協議会にお渡ししました。ご協力ありがとうございました。

しいの木活動（栽培活動）が行われました。

10月21日（水）の昼休み、しいの木活動での栽培活動が行われました。今回は、しいの木班ごとにプランターにパンジーの苗を植える活動でした。6年生を中心に役割分担を行い、プランター、鉢底網、土、苗を用意し、手順に従い協力しながら苗を植えていました。苗をしっかりと植えたプランターを南校舎の犬走りに運び、水をあげるとともに、土の袋やポットを片付けて活動が終了しました。各班のプランターには班の番号を掲示しています。この後、曜日ごとに担当の学年を決めて児童が水やり当番となり、卒業式の会場を飾る花として大切に育てていきます。







運動会、一人一人が輝きました。

10月28日（水）、朝から雲一つない快晴の中、運動会を本校の校庭で実施しました。1・3・5年生は個人走でゴールを目指し全力で走る姿が見られました。2・4・6年生は様々な難題を乗り越え予想されない展開の障害走で盛り上がりました。赤白対抗で競い合う団体種目では、最後の最後まであきらめない児童の姿が見られました。また、ブロックごとに行われた表現活動では、児童が音楽に合わせ一人一人が輝く演技を披露しました。児童会種目では、全校児童が紅白の大玉に魂を込め転がし運びゴールを目指しました。最後の選抜リレーでは、各学年の代表者が学年の児童全員の思いを背負ってバトンを渡していました。今年は白組が優勝でした。

本校校庭での実施、そして平日開催ということで、保護者の皆様にはご負担をおかけしたことと思います。保護者の皆様の温かい拍手や応援は、子供たちを輝かせるエネルギー源になっていました。大きな混乱もなく無事に運動会を終了することができました。ご協力、ありがとうございました。











１１月は「いじめ防止強調月間」です。



６月にもご連絡しましたが、下野市では、６月と１１月をいじめ防止強調月間とし、市、学校、家庭、地域、関係機関や団体が一丸となっていじめ防止等の対策に取り組んでいます。本校では、人権週間と共催し、全児童に「人権標語」を考えてもらい用紙に記入し、その標語を廊下に掲示することになりました。標語の裏面は、人権について考えるワークシートとし、お子さんと一緒に考えていただきました。ご協力ありがとうございました。また、各クラスで「なかよしアンケート」を全児童に実施し、その後、１６日（月）から教育相談期間として、児童全員と教育相談を実施します。ご家庭でも、１１月４日（木）付けすぐーるで配信される保護者宛リーフレットを基に、お子さんの様子を見ていただき、気になることがありましたら学校にご連絡ください。

国中学区合同レクリエーション大会が行われました。



１１月４日（水）、国分寺Ｂ＆Ｇ海洋センター体育館で国分寺中学校区小中合同レクリエーション大会が行われました。この行事は、国分寺中学校区の特別支援学級に所属する児童生徒が一堂に集まり、スポーツやレクリエーションに参加することにより、集団の中での行動を身に付けたり、交流を通して多くの友達をつくることを目的としています。児童生徒の司会進行で開会式が行われ、なべなべ底ぬけで楽しい一時が始まりました。レクリエーションでは、下野市薬師寺歴史館から借りてきた大きな下野かるたで２つのグループに分かれてかるた取りを行いました。その後、手つなぎリレーや風船リレー、ジャンケン列車を協力しながら楽しんでいました。ジャンケン列車では保護者の皆様にも参加いただき、子供たちも楽しそうに活動していました。保護者の皆様、お忙しいところ、参観並びにご協力くださりありがとうございました。





緊急地震速報訓練を行いました。



１１月５日（木）の１０時に、緊急地震速報のチャイムが鳴り、自分の命を守る行動（頭を守るために頭を抱えたダンゴムシポーズ）をとりました。地震発生時に身を守るための「姿勢を低くする」「頭を守る」「じっとする」という３つの行動を行う「シェイクアウト訓練」というものです。国小っ子の約束の１つである「自分の命は自分で守る」を児童は常に意識し生活をしています。ぜひご家庭でも地震の時にどうするか、話題にしてみてください。

就学時健康診断が行われました。





１１月５日（木）、１３時の一斉下校後に、次年度本校に入学する園児を対象とした「就学時健康診断」が行われました。就学時健康診断は、心身の健康状態を確認し、入学後の円滑な教育につなげることを目的として行われます。内科検診、歯科検診のほか、視力・聴力の測定、発達検査やことばの検査が行われました。内科と歯科の学校医４名、下野市教育委員会事務局から４名、下野市学校教育サポートセンターから４名、ことばの検査を行う他校の先生方３名を含め、本校職員総出で対応しました。次年度本校に入学予定の８１名の園児とその保護者の皆様、大変お世話になりました。

不審者避難訓練を行いました。

１１月９日（月）に、不審者避難訓練を行いました。今回は１年生の教室の外から不審者が進入した想定で行いました。事前に不審者が教室に侵入した場合の逃げ方等について学年で指導を行った上での実施でした。職員の対応についても事前に教職員で共通理解を図り、冷静に児童の避難、他の学級への連絡を行うとともに、全校への緊急放送により、教室にはバリケードが設置され、係の職員はさすまたを持って不審者のいる教室に集まりました。このような非常時がないことが理想ですが、いつ、どこで、何が起こるか分かりません。例えば下校中に、帰宅後出かけたとき、家にいるときなどどうするか、ぜひご家庭でも話し合ってみてください。



